

## <ニュースレター>

2012年12月21日

### ニュー スキン ジャパン 株式会社 岩手・宮城・福島の子供養護施設の子どもたちへ クリスマス ギフトをプレゼント



ニュー スキン ジャパン 株式会社（本社所在地：東京都新宿区、代表取締役社長：ライアン ナピアスキー）は、「Nu Skin Children's Hope Project」の活動の一環として、11月26日（月）から12月8日（土）の期間、「クリスマス ギフト プラン」を行いました。

今年は、岩手・宮城・福島（被災地含む）にある児童養護施設の子どもたちにクリスマス ギフトを届けるため、ニュー スキン ジャパンが支援している団体「セカンドハーベスト・ジャパン (2HJ)」との新たな取組みとして、日ごろより食糧を支援している、東京の児童養護施設の子どもたちと一緒にプレゼントを作成しました。12月8日（土）のギフト作成当日は、子どもたちとForce for Good アンバサダー<sup>\*1</sup>を含むディストリビューター13名、社員の総勢50名が協力しながら、1,400セットのギフトをつくりました。ギフトには、エクスペリエンスセンターに訪れたディストリビューターによる手書きのメッセージ カードが添えられました。

児童養護施設の園長先生からは、「自分たちも人の役に立てると実感できる今回のような機会は、子どもたちにとって貴重な経験になりました」という言葉をいただき、参加した子どもたちにも笑顔を届けることができました。

また、今年も全エクスペリエンス センターでフード ドライブ<sup>\*2</sup>を実施。全国からお米730kgと缶詰560個が集まりました。

これら「クリスマス ギフト プラン」で実施したすべては、2HJをとおして岩手・宮城・福島にある17の児童養護施設の700名の子どもたちに贈られ、大きな笑顔につながることができました。

Nu Skin Children's Hope Project は、ニュー スキンの社会貢献活動であるForce for Good 活動<sup>\*3</sup>の一環で、日本国内の子どもたちに輝く未来と笑顔を届けるための支援活動を目的に設立されたプロジェクトです。これまでも、被災した子どもたちへの奨学金や子どものために設立された基金への寄付、2HJ や霧多布湿原ナショナル トラストといった、子どもたちの明るい未来につながる団体への支援を行ってきました。ニュー スキン ジャパンは、これからもこのプロジェクト をとおして子どもたちに必要なサポートを実施してまいります。

<sup>\*1</sup>Force for Good の理念を広げ、活動を推進するためにニュー スキン ジャパンのトップリーダーで構成。

<sup>\*2</sup>家庭で余っている米や乾麺、缶詰やレトルト食品といった長期保存が可能な食品を集めて、食料を必要としている施設や人々のもとへ届ける活動です。

<sup>\*3</sup>ニュー スキンが「世界中の人々に尽くすことを目的としてビジネスを展開する」という企業理念に基づいて行っている社会貢献活動です。

岩手・宮城・福島の児童養護施設の子どもたちへ贈る  
クリスマス ギフトの詰め合わせ作業風景

内容：数種類のお菓子やカラーペン、マグカップ、ノートなどを詰め合わせていく作業。



クリスマスプレゼントの中身



参加したディストリビューターと一緒に



施設や子どもたちへ贈られる様子

